

# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整 理 番 号	R4大1	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)								(名称) 上越市長 中川 幹太			(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号			
		経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)								(氏名又は名称)			(住所又は所在地)			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権 の始期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考	
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢							
1	上越市大島区棚 岡字寺山	450	46	4	48	山林	0.11	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚 岡字寺山	450	46	4	48	山林	0.11	スギ	39				
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太  住 所 (同上)
---	-------------------------------------

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同じの注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	450	46	4	48	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</p> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</p> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	450	46	4	48	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

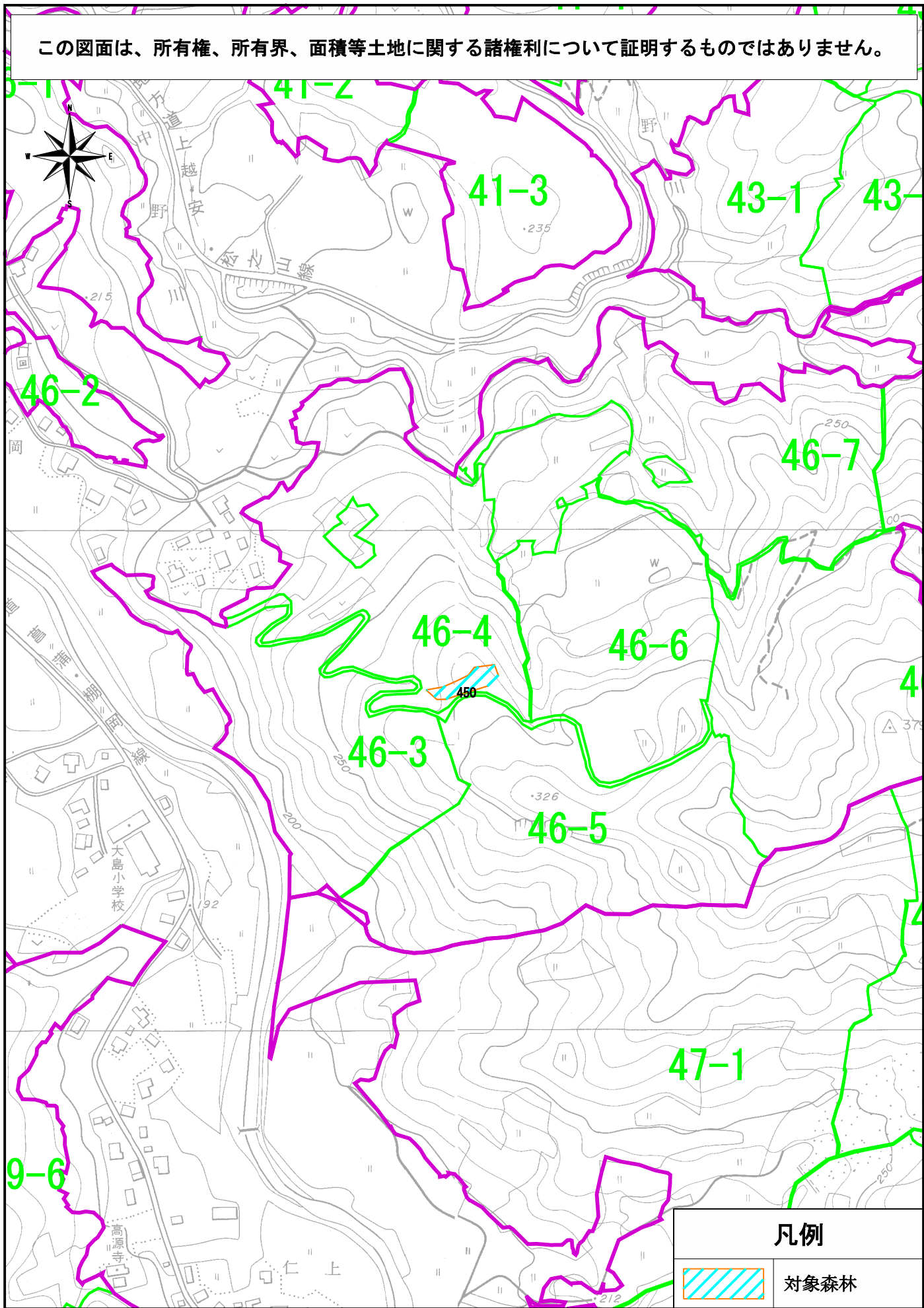
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整理番号	R4大2	経営管理権の設定を受ける市町村(乙)							(名称)			(所在地)					
		経営管理権を設定する森林の森林所有者(甲)							上越市長 中川 幹太			新潟県上越市木田1丁目1番3号					
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)												経営管理権の初期	経営管理権の存続期間(終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法	備考
番号	所在	地番	林班	小班	施業番号	地目	面積 ha	現況樹種	現況林齢								
1	上越市大島区棚岡字日焼田	151-1	46	2	9	山林	0.10	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
2	上越市大島区棚岡字釜アタ	250	46	3	7	山林	0.42	草生地(スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
3	上越市大島区棚岡字釜アタ	251-1	46	4	19	山林	0.02	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
4	上越市大島区棚岡字釜アタ	252-3	46	3	10	原野	0.01	草生地(スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
5	上越市大島区棚岡字釜アタ	257	46	3	3	山林	0.08	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
6	上越市大島区棚岡字釜アタ	303	46	3	23	山林	0.12	草生地(スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
7	上越市大島区棚岡字寺山	317	46	3	24	山林	0.29	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
8	上越市大島区棚岡字岩野	459-2	46	5	16	山林	0.07	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
9	上越市大島区棚岡字岩野	487	46	9	1	山林	0.36	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
10	上越市大島区棚岡字長坂	522-2	46	9	15	山林	0.16	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
11	上越市大島区棚岡字石原畑	524	46	9	16	山林	0.19	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
12	上越市大島区棚岡字石原畑	536-1	46	9	17	山林	0.17	スギ	74	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
13	上越市大島区棚岡字石原畑	563	46	9	22	山林	0.05	スギ	74	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
14	上越市大島区棚岡字石原畑	1029	46	8	6-1	山林	0.19	草生地(スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
15	上越市大島区棚岡字石原畑	1029	46	8	6-2	山林	0.10	その他広	94	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
16	上越市大島区棚岡字石原畑	1031	46	8	13	山林	0.14	その他広	94	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
17	上越市大島区棚岡字石原畑	1034-1	46	8	14-1	山林	0.15	その他広	94	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
18	上越市大島区棚岡字石原畑	1034-1	46	8	14-2	山林	0.24	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
19	上越市大島区棚岡字石原畑	1039	46	8	12-1	原野	0.36	草生地(スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
20	上越市大島区棚岡字石原畑	1039	46	8	12-2	原野	0.11	スギ	84	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
21	上越市大島区棚岡字長坂	1047	46	8	3	山林	0.11	その他広	94	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
22	上越市大島区棚岡字長坂	1054	46	8	4	山林	0.26	その他広	94	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
23	上越市大島区棚岡字長坂	1055-2	46	9	13	山林	0.02	スギ	69	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
24	上越市大島区棚岡字長坂	1074	46	7	13	原野	0.03	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
25	上越市大島区棚岡字毛割坂	1111	46	4	3	山林	0.24	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
26	上越市大島区棚岡字毛割坂	1157	46	1	46	山林	0.16	スギ	69	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚 岡字日焼田	151-1	46	2	9	山林	0.10	その他広	64				
2	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	250	46	3	7	山林	0.42	草生地 (スギ)	0				
3	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	251-1	46	4	19	山林	0.02	スギ	39				
4	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	252-3	46	3	10	原野	0.01	草生地 (スギ)	0				
5	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	257	46	3	3	山林	0.08	その他広	84				
6	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	303	46	3	23	山林	0.12	草生地 (スギ)	0				
7	上越市大島区棚 岡字寺山	317	46	3	24	山林	0.29	その他広	74				
8	上越市大島区棚 岡字岩野	459-2	46	5	16	山林	0.07	その他広	64				
9	上越市大島区棚 岡字岩野	487	46	9	1	山林	0.36	その他広	74				
10	上越市大島区棚 岡字長坂	522-2	46	9	15	山林	0.16	その他広	74				
11	上越市大島区棚 岡字石原畑	524	46	9	16	山林	0.19	その他広	74				
12	上越市大島区棚 岡字石原畑	536-1	46	9	17	山林	0.17	スギ	74				
13	上越市大島区棚 岡字石原畑	563	46	9	22	山林	0.05	スギ	74				
14	上越市大島区棚 岡字石原畑	1029	46	8	6-1	山林	0.19	草生地 (スギ)	0				
15	上越市大島区棚 岡字石原畑	1029	46	8	6-2	山林	0.10	その他広	94				
16	上越市大島区棚 岡字石原畑	1031	46	8	13	山林	0.14	その他広	94				
17	上越市大島区棚 岡字石原畑	1034-1	46	8	14-1	山林	0.15	その他広	94				
18	上越市大島区棚 岡字石原畑	1034-1	46	8	14-2	山林	0.24	草生地	0				
19	上越市大島区棚 岡字石原畑	1039	46	8	12-1	原野	0.36	草生地 (スギ)	0				
20	上越市大島区棚 岡字石原畑	1039	46	8	12-2	原野	0.11	スギ	84				
21	上越市大島区棚 岡字長坂	1047	46	8	3	山林	0.11	その他広	94				
22	上越市大島区棚 岡字長坂	1054	46	8	4	山林	0.26	その他広	94				
23	上越市大島区棚 岡字長坂	1055-2	46	9	13	山林	0.02	スギ	69				
24	上越市大島区棚 岡字長坂	1074	46	7	13	原野	0.03	草生地	0				
25	上越市大島区棚 岡字毛割坂	1111	46	4	3	山林	0.24	その他広	64				
26	上越市大島区棚 岡字毛割坂	1157	46	1	46	山林	0.16	スギ	69				

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太  住 所 (同上)
---	-------------------------------------

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に 2 段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1 筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に 2 段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同一の注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容（C）

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容			
所在	地番	林班	小班	施業番号				
①	上越市大島区 棚岡字日焼田	250	46	3	7	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>		
	上越市大島区 棚岡字釜フタ	251-1	46	4	19			
	上越市大島区 棚岡字釜フタ	252-3	46	3	10			
	上越市大島区 棚岡字釜フタ	303	46	3	23			
	上越市大島区 棚岡字石原畑	536-1	46	9	17			
	上越市大島区 棚岡字石原畑	563	46	9	22			
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1029	46	8	6-1			
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1039	46	8	12-1			
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1039	46	8	12-2			
	上越市大島区 棚岡字長坂	1055-2	46	9	13			
	上越市大島区 棚岡字毛割坂	1157	46	1	46			
	②	上越市大島区 棚岡字日焼田	151	46	2		9	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
		上越市大島区 棚岡字釜フタ	257	46	3		3	
上越市大島区 棚岡字寺山		317	46	3	24			
上越市大島区 棚岡字岩野		459-2	46	5	16			
上越市大島区 棚岡字岩野		487	46	9	1			
上越市大島区 棚岡字長坂		522-2	46	9	15			
上越市大島区 棚岡字石原畑		524	46	9	16			
上越市大島区 棚岡字石原畑		1029	46	8	6-2			
上越市大島区 棚岡字石原畑		1031	46	8	13			
上越市大島区 棚岡字石原畑		1034-1	46	8	14-1			
上越市大島区 棚岡字石原畑		1034-1	46	8	14-2			
上越市大島区 棚岡字長坂		1047	46	8	3			
上越市大島区 棚岡字長坂		1054	46	8	4			
上越市大島区 棚岡字長坂		1074	46	7	13			
上越市大島区 棚岡字毛割坂		1111	46	4	3			

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<経営管理実施権が設定される場合> (1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法) ○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。 (2. 木材の販売収益の額の算定方法) ○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。 (3. 伐採等に要する経費の算定方法) ○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。 <経営管理実施権が設定されない場合> ○ 乙が算定する利用間伐が実施された結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字日焼田	250	46	3	7	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	251-1	46	4	19	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	252-3	46	3	10	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	303	46	3	23	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	536-1	46	9	17	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	563	46	9	22	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1029	46	8	6-1	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1039	46	8	12-1	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1039	46	8	12-2	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1055-2	46	9	13	
	上越市大島区 棚岡字毛割坂	1157	46	1	46	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字日焼田	151	46	2	9	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	257	46	3	3	
	上越市大島区 棚岡字寺山	317	46	3	24	
	上越市大島区 棚岡字岩野	459-2	46	5	16	
	上越市大島区 棚岡字岩野	487	46	9	1	
	上越市大島区 棚岡字長坂	522-2	46	9	15	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	524	46	9	16	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1029	46	8	6-2	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1031	46	8	13	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1034-1	46	8	14-1	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1034-1	46	8	14-2	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1047	46	8	3	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1054	46	8	4	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1074	46	7	13	
上越市大島区 棚岡字毛割坂	1111	46	4	3		

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

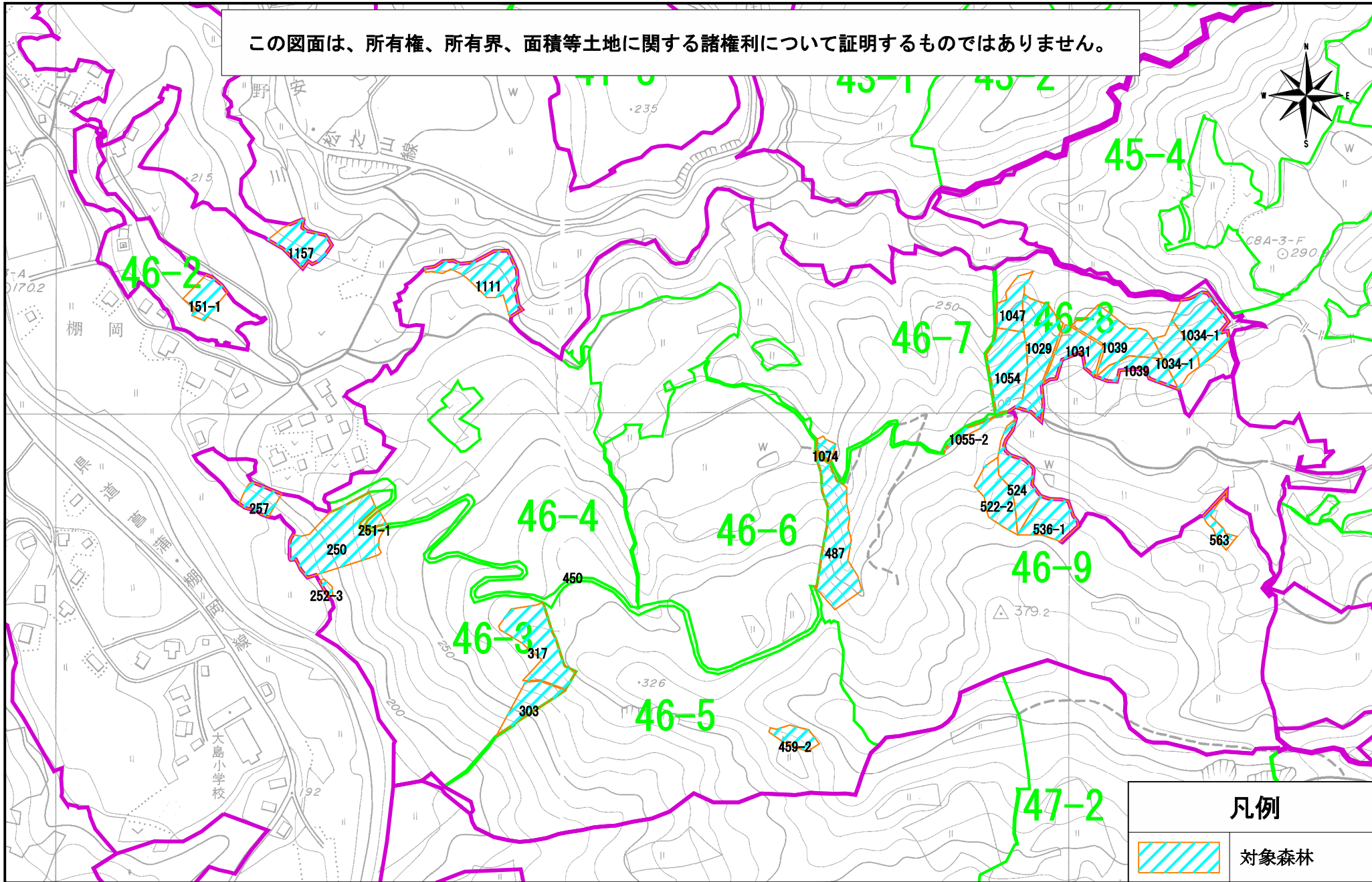
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整 番 号	理 号	R4大3	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)							(名称)		(所在地)				
			経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)							上越市長 中川 幹太 (氏名又は名称)		新潟県上越市木田1丁目1番3号 (住所又は所在地)				
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)												経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考
番 号	所 在	地 番	林 班	小 班	施 業 番 号	地 目	面 積 ha	現 況 樹 種	現 況 林 齢	経営管理権 の始期						
1	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	302	46	5	25	山林	0.11	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
2	上越市大島区棚 岡字寺山	330	46	3	26	山林	0.02	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
3	上越市大島区棚 岡字寺山	409	46	4	23	山林	0.06	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
4	上越市大島区棚 岡字寺山	413	46	4	46	山林	0.13	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
5	上越市大島区棚 岡字寺山	418-1	46	5	1	山林	0.11	スギ	54	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
6	上越市大島区棚 岡字寺山	418-3	46	4	51-1	山林	0.01	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
7	上越市大島区棚 岡字寺山	418-3	46	4	51-2	山林	0.01	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
8	上越市大島区棚 岡字寺山	418-4	46	4	52-1	山林	0.01	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
9	上越市大島区棚 岡字寺山	418-4	46	4	52-2	山林	0.01	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
10	上越市大島区棚 岡字岩野	438-1	46	6	17	山林	0.30	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
11	上越市大島区棚 岡字岩野	438-2	46	6	15	山林	0.03	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
12	上越市大島区棚 岡字岩野	439-2	46	6	20	山林	0.05	スギ	54	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
13	上越市大島区棚 岡字岩野	445-1	46	6	29	原野	0.04	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
14	上越市大島区棚 岡字岩野	445-2	46	5	9-2	原野	0.01	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
15	上越市大島区棚 岡字岩野	454	46	5	17	山林	0.09	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
16	上越市大島区棚 岡字岩野	455	46	5	14	山林	0.27	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
17	上越市大島区棚 岡字岩野	461	46	6	32	原野	0.06	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
18	上越市大島区棚 岡字岩野	461-2	46	6	33	山林	0.02	スギ	54	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
19	上越市大島区棚 岡字岩野	465	46	6	16	山林	0.06	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
20	上越市大島区棚 岡字岩野	468	46	6	7	山林	0.09	スギ	59	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
21	上越市大島区棚 岡字岩野	469	46	6	6	原野	0.03	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
22	上越市大島区棚 岡字岩野	470	46	6	5	原野	0.24	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
23	上越市大島区棚 岡字岩野	479-2	46	6	4	原野	0.22	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
24	上越市大島区棚 岡字岩野	1078	46	7	11	山林	0.03	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
25	上越市大島区棚 岡字岩野	1078-2	46	7	10	田	0.16	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚 岡字釜フタ	302	46	5	25	山林	0.11	その他広	74				
2	上越市大島区棚 岡字寺山	330	46	3	26	山林	0.02	その他広	74				
3	上越市大島区棚 岡字寺山	409	46	4	23	山林	0.06	その他広	54				
4	上越市大島区棚 岡字寺山	413	46	4	46	山林	0.13	スギ	39				
5	上越市大島区棚 岡字寺山	418-1	46	5	1	山林	0.11	スギ	54				
6	上越市大島区棚 岡字寺山	418-3	46	4	51-1	山林	0.01	その他広	84				
7	上越市大島区棚 岡字寺山	418-3	46	4	51-2	山林	0.01	その他広	84				
8	上越市大島区棚 岡字寺山	418-4	46	4	52-1	山林	0.01	その他広	84				
9	上越市大島区棚 岡字寺山	418-4	46	4	52-2	山林	0.01	その他広	84				
10	上越市大島区棚 岡字岩野	438-1	46	6	17	山林	0.30	その他広	54				
11	上越市大島区棚 岡字岩野	438-2	46	6	15	山林	0.03	その他広	54				
12	上越市大島区棚 岡字岩野	439-2	46	6	20	山林	0.05	スギ	54				
13	上越市大島区棚 岡字岩野	445-1	46	6	29	原野	0.04	草生地	0				
14	上越市大島区棚 岡字岩野	445-2	46	5	9-2	原野	0.01	草生地	0				
15	上越市大島区棚 岡字岩野	454	46	5	17	山林	0.09	草生地	0				
16	上越市大島区棚 岡字岩野	455	46	5	14	山林	0.27	その他広	74				
17	上越市大島区棚 岡字岩野	461	46	6	32	原野	0.06	草生地	0				
18	上越市大島区棚 岡字岩野	461-2	46	6	33	山林	0.02	スギ	54				
19	上越市大島区棚 岡字岩野	465	46	6	16	山林	0.06	その他広	54				
20	上越市大島区棚 岡字岩野	468	46	6	7	山林	0.09	スギ	59				
21	上越市大島区棚 岡字岩野	469	46	6	6	原野	0.03	草生地	0				
22	上越市大島区棚 岡字岩野	470	46	6	5	原野	0.24	草生地	0				
23	上越市大島区棚 岡字岩野	479-2	46	6	4	原野	0.22	草生地	0				
24	上越市大島区棚 岡字岩野	1078	46	7	11	山林	0.03	その他広	54				
25	上越市大島区棚 岡字岩野	1078-2	46	7	10	田	0.16	草生地	0				

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太
権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上)

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別業とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同一の注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。



別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<経営管理実施権が設定される場合> (1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法) ○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。 (2. 木材の販売収益の額の算定方法) ○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。 (3. 伐採等に要する経費の算定方法) ○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。 <経営管理実施権が設定されない場合> ○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字寺山	413	46	4	46	
	上越市大島区 棚岡字寺山	418-1	46	5	1	
	上越市大島区 棚岡字岩野	439-2	46	6	20	
	上越市大島区 棚岡字岩野	461-2	46	6	33	
	上越市大島区 棚岡字岩野	468	46	6	7	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字釜ノヲ	302	46	5	25	
	上越市大島区 棚岡字寺山	330	46	3	26	
	上越市大島区 棚岡字寺山	409	46	4	23	
	上越市大島区 棚岡字寺山	418-3	46	4	51-1	
	上越市大島区 棚岡字寺山	418-3	46	4	51-2	
	上越市大島区 棚岡字寺山	418-4	46	4	52-1	
	上越市大島区 棚岡字寺山	418-4	46	4	52-2	
	上越市大島区 棚岡字岩野	438-1	46	6	17	
	上越市大島区 棚岡字岩野	438-2	46	6	15	
	上越市大島区 棚岡字岩野	445-1	46	6	29	
	上越市大島区 棚岡字岩野	445-2	46	5	9-2	
	上越市大島区 棚岡字岩野	454	46	5	17	
	上越市大島区 棚岡字岩野	455	46	5	14	
	上越市大島区 棚岡字岩野	461	46	6	32	
	上越市大島区 棚岡字岩野	465	46	6	16	
	上越市大島区 棚岡字岩野	469	46	6	6	
	上越市大島区 棚岡字岩野	470	46	6	5	
	上越市大島区 棚岡字岩野	479-2	46	6	4	
	上越市大島区 棚岡字岩野	1078	46	7	11	
上越市大島区 棚岡字岩野	1078-2	46	7	10		

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

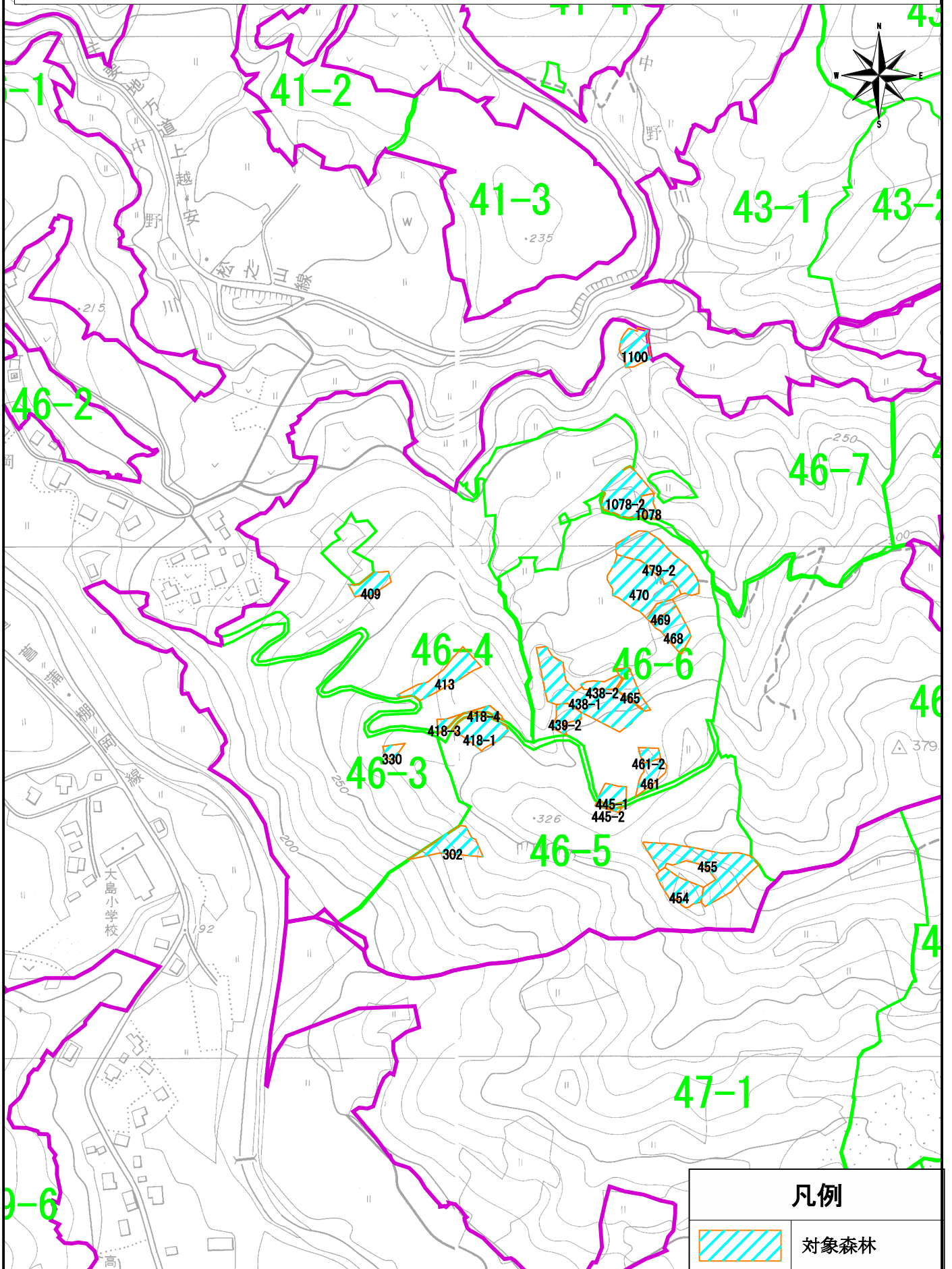
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整理番号	R4大4	経営管理権の設定を受ける市町村(乙)							(名称)			(所在地)							
		経営管理権を設定する森林の森林所有者(甲)							上越市長 中川 幹太			新潟県上越市木田1丁目1番3号							
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)														経営管理権の初期	経営管理権の存続期間(終期) (B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法	備考
番号	所在	地番	林班	小班	施業番号	地目	面積 ha	現況樹種	現況林齢										
1	上越市大島区棚岡字日焼田	239	46	4	15	山林	0.08	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
2	上越市大島区棚岡字釜フタ	254	46	3	5	山林	0.04	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
3	上越市大島区棚岡字釜フタ	254-4	46	3	6	山林	0.01	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
4	上越市大島区棚岡字釜フタ	275	46	3	11-1	山林	0.18	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
5	上越市大島区棚岡字釜フタ	275	46	3	11-2	山林	0.43	草生地(スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
6	上越市大島区棚岡字釜フタ	282	46	3	12-1	保安林	0.09	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
7	上越市大島区棚岡字釜フタ	282	46	3	12-2	保安林	0.14	草生地(スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
8	上越市大島区棚岡字釜フタ	289	46	3	13	山林	0.06	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
9	上越市大島区棚岡字寺山	321	46	3	25	山林	0.98	スギ	41	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
10	上越市大島区棚岡字寺山	376-1	46	4	18	山林	0.22	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
11	上越市大島区棚岡字寺山	376-2	46	3	8	山林	0.03	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
12	上越市大島区棚岡字寺山	378-4	46	4	42	山林	0.13	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
13	上越市大島区棚岡字寺山	382	46	4	43	山林	0.01	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
14	上越市大島区棚岡字寺山	408	46	4	36	山林	0.10	草生地(その他広)		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
15	上越市大島区棚岡字岩野	415	46	4	55	山林	0.02	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照					
16	上越市大島区棚岡字岩野	446	46	6	30	山林	0.02	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
17	上越市大島区棚岡字岩野	460-1	46	5	11	山林	0.28	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
18	上越市大島区棚岡字岩野	460-2	46	6	31	山林	0.02	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
19	上越市大島区棚岡字下村	1185-1	46	1	29-1	山林	0.04	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					
20	上越市大島区棚岡字下村	1185-2	46	1	29-2	山林	0.01	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照					

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚 岡字日焼田	239	46	4	15	山林	0.08	スギ	39				
2	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	254	46	3	5	山林	0.04	その他広	84				
3	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	254-4	46	3	6	山林	0.01	草生地	0				
4	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	275	46	3	11-1	山林	0.18	その他広	84				
5	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	275	46	3	11-2	山林	0.43	草生地 (スギ)	0				
6	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	282	46	3	12-1	保安林	0.09	その他広	84				
7	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	282	46	3	12-2	保安林	0.14	草生地 (スギ)	0				
8	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	289	46	3	13	山林	0.06	その他広	64				
9	上越市大島区棚 岡字寺山	321	46	3	25	山林	0.98	スギ	41				
10	上越市大島区棚 岡字寺山	376-1	46	4	18	山林	0.22	スギ	39				
11	上越市大島区棚 岡字寺山	376-2	46	3	8	山林	0.03	スギ	39				
12	上越市大島区棚 岡字寺山	378-4	46	4	42	山林	0.13	スギ	39				
13	上越市大島区棚 岡字寺山	382	46	4	43	山林	0.01	スギ	39				
14	上越市大島区棚 岡字寺山	408	46	4	36	山林	0.10	草生地 (その他 広)	0				
15	上越市大島区棚 岡字寺山	415	46	4	55	山林	0.02	スギ	39				
16	上越市大島区棚 岡字岩野	446	46	6	30	山林	0.02	その他広	74				
17	上越市大島区棚 岡字岩野	460-1	46	5	11	山林	0.28	その他広	74				
18	上越市大島区棚 岡字岩野	460-2	46	6	31	山林	0.02	その他広	64				
19	上越市大島区棚 岡字下村	1185-1	46	1	29-1	山林	0.04	その他広	84				
20	上越市大島区棚 岡字下村	1185-2	46	1	29-2	山林	0.01	その他広	84				

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太  住 所 (同上)
---	-------------------------------------

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同一の注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者に当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容（C）

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
所在	地番	林班	小班	施業番号		
①	上越市大島区 棚岡字日焼田	239	46	4	15	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字釜フタ	275	46	3	11-2	
	上越市大島区 棚岡字釜フタ	282	46	3	12-2	
	上越市大島区 棚岡字寺山	321	46	3	25	
	上越市大島区 棚岡字寺山	376-1	46	4	18	
	上越市大島区 棚岡字寺山	376-2	46	3	8	
	上越市大島区 棚岡字寺山	378-4	46	4	42	
	上越市大島区 棚岡字寺山	382	46	4	43	
	上越市大島区 棚岡字寺山	415	46	4	55	
	②	上越市大島区 棚岡字釜フタ	254	46	3	
上越市大島区 棚岡字釜フタ		254-4	46	3	6	
上越市大島区 棚岡字釜フタ		275	46	3	11-1	
上越市大島区 棚岡字釜フタ		282	46	3	12-1	
上越市大島区 棚岡字釜フタ		289	46	3	13	
上越市大島区 棚岡字岩野		408	46	4	36	
上越市大島区 棚岡字岩野		446	46	6	30	
上越市大島区 棚岡字岩野		460-1	46	5	11	
上越市大島区 棚岡字岩野		460-2	46	6	31	
上越市大島区 棚岡字下村		1185-1	46	1	29-1	
上越市大島区 棚岡字下村		1185-2	46	1	29-2	

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<経営管理実施権が設定される場合> (1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法) ○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。 (2. 木材の販売収益の額の算定方法) ○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。 (3. 伐採等に要する経費の算定方法) ○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。 <経営管理実施権が設定されない場合> ○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字日焼田	239	46	4	15	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	275	46	3	11-2	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	282	46	3	12-2	
	上越市大島区 棚岡字寺山	321	46	3	25	
	上越市大島区 棚岡字寺山	376-1	46	4	18	
	上越市大島区 棚岡字寺山	376-2	46	3	8	
	上越市大島区 棚岡字寺山	378-4	46	4	42	
	上越市大島区 棚岡字寺山	382	46	4	43	
上越市大島区 棚岡字寺山	415	46	4	55		
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	254	46	3	5	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	254-4	46	3	6	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	275	46	3	11-1	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	282	46	3	12-1	
	上越市大島区 棚岡字釜ノタ	289	46	3	13	
	上越市大島区 棚岡字岩野	408	46	4	36	
	上越市大島区 棚岡字岩野	446	46	6	30	
	上越市大島区 棚岡字岩野	460-1	46	5	11	
	上越市大島区 棚岡字岩野	460-2	46	6	31	
	上越市大島区 棚岡字下村	1185-1	46	1	29-1	
	上越市大島区 棚岡字下村	1185-2	46	1	29-2	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

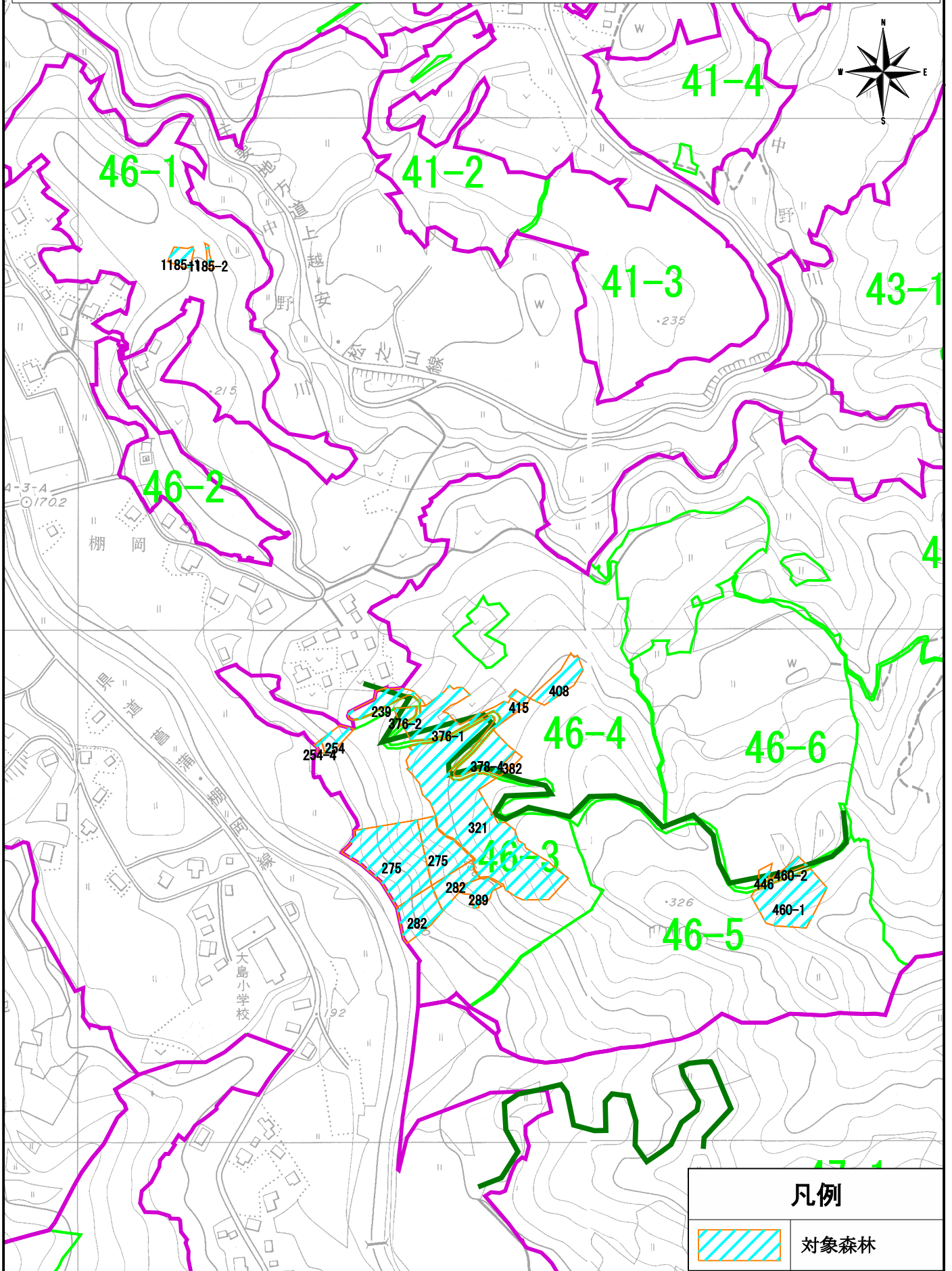
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整 番	理 号	R4大5	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)							(名称) 上越市長 中川 幹太				(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号			
			経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)							(氏名又は名称)				(住所又は所在地)			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)											経営管理権 の始期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考	
番 号	所 在	地 番	林 班	小 班	施 業 番 号	地 目	面 積 ha	現 況 樹 種	現 況 林 齢								
1	上越市大島区棚 岡字寺山	394	46	4	27	山林	0.26	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
2	上越市大島区棚 岡字寺山	1067	46	7	19	山林	0.21	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所在	地番	林班	小班	施業番号	地目	面積 ha	現況樹種	現況林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚岡字寺山	394	46	4	27	山林	0.26	その他広	74				
2	上越市大島区棚岡字寺山	1067	46	7	19	山林	0.21	その他広	64				
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太  住 所 (同上)
---	-------------------------------------

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

- ① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同じの注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

- ① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。
  - ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合
  - イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合
- ② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。
- ③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。
- ④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

- ① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。
- ② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。
- ③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
所在	地番	林班	小班	施業番号		
①					<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>	
②	上越市大島区 棚岡字寺山	394	46	4	27	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	1067	46	7	19	

別添 2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</p> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</p> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	所在	地番	林班	小班	施業番号	
	上越市大島区 棚岡字寺山	394	46	4	27	
	上越市大島区 棚岡字寺山	1067	46	7	19	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	所在	地番	林班	小班	施業番号	
	上越市大島区 棚岡字寺山	394	46	4	27	
	上越市大島区 棚岡字寺山	1067	46	7	19	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

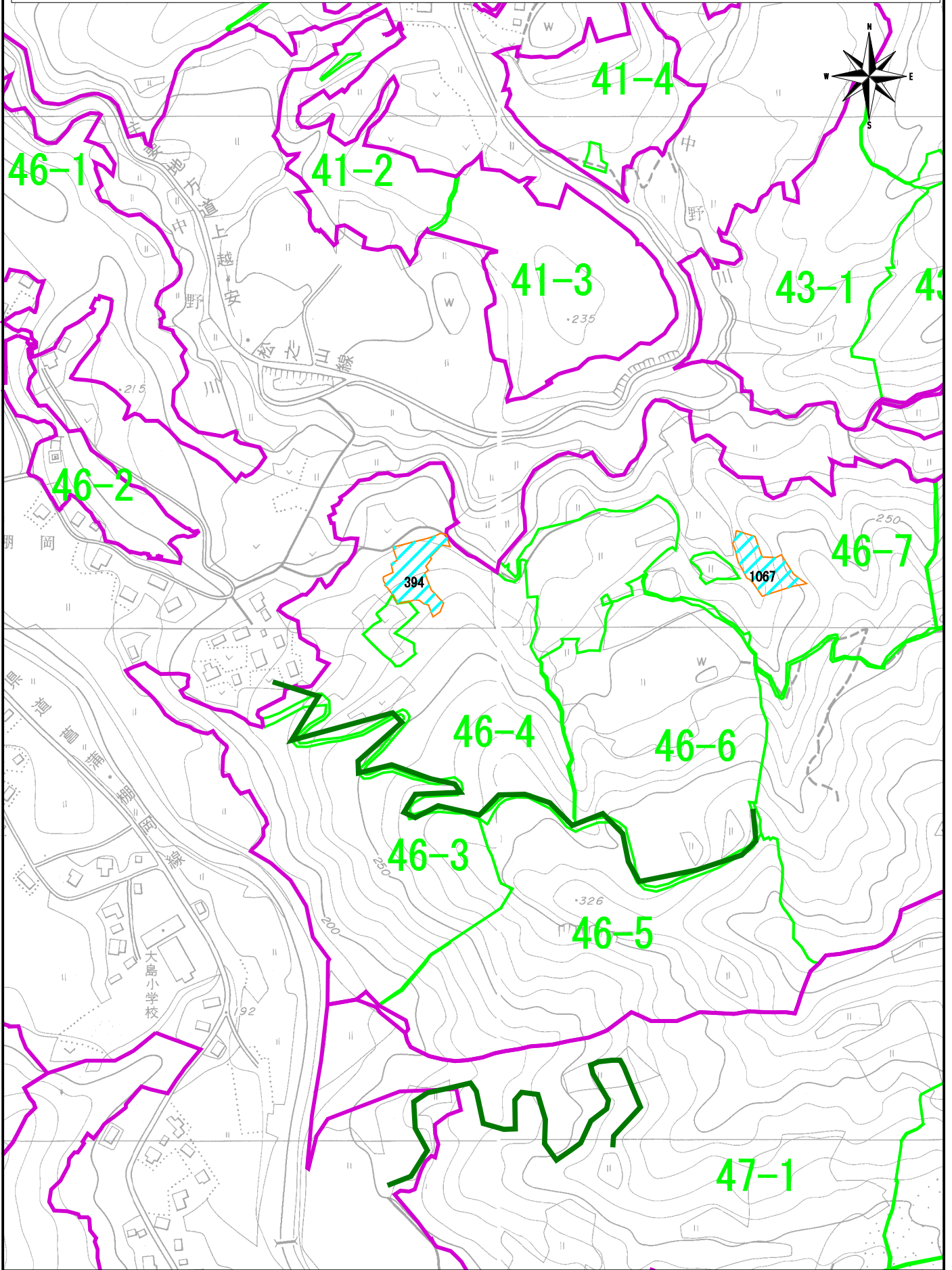
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整番	理号	R4大6	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)							(名称) 上越市長 中川 幹太				(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号			
			経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)							(氏名又は名称)				(住所又は所在地)			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)												経営管理権 の初期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考
番号	所	在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢							
1	上越市大島区棚 岡字寺山		342-1	46	4	9	山林	0.09	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
2	上越市大島区棚 岡字寺山		344-1	46	4	6	畑	0.01	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
3	上越市大島区棚 岡字寺山		359-3	46	4	11	山林	0.03	スギ	41	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
4	上越市大島区棚 岡字石原畑		527	46	9	21	山林	0.82	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
5	上越市大島区棚 岡字林ノ根		549	46	9	31	山林	1.35	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
6	上越市大島区棚 岡字石原畑		550	46	9	29	山林	0.04	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
7	上越市大島区棚 岡字石原畑		552	46	9	27	山林	0.03	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
8	上越市大島区棚 岡字石原畑		554	46	9	30	山林	0.01	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
9	上越市大島区棚 岡字石原畑		558	46	9	25	山林	0.27	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
10	上越市大島区棚 岡字林ノ根		588	46	9	33	山林	0.00	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
11	上越市大島区棚 岡字石原畑		1033	46	8	15	山林	0.16	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚 岡字寺山	342-1	46	4	9	山林	0.09	その他広	54				
2	上越市大島区棚 岡字寺山	344-1	46	4	6	畑	0.01	草生地	0				
3	上越市大島区棚 岡字寺山	359-3	46	4	11	山林	0.03	スギ	41				
4	上越市大島区棚 岡字石原畑	527	46	9	21	山林	0.82	スギ	39				
5	上越市大島区棚 岡字林ノ根	549	46	9	31	山林	1.35	スギ	39				
6	上越市大島区棚 岡字石原畑	550	46	9	29	山林	0.04	スギ	39				
7	上越市大島区棚 岡字石原畑	552	46	9	27	山林	0.03	スギ	39				
8	上越市大島区棚 岡字石原畑	554	46	9	30	山林	0.01	スギ	39				
9	上越市大島区棚 岡字石原畑	558	46	9	25	山林	0.27	スギ	39				
10	上越市大島区棚 岡字林ノ根	588	46	9	33	山林	0.00	スギ	39				
11	上越市大島区棚 岡字石原畑	1033	46	8	15	山林	0.16	その他広	74				

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)	住 所 (同上)	上越市長 中川 幹太
権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上)	

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同一の注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者に当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容（C）

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
所在	地番	林班	小班	施業番号		
①	上越市大島区 棚岡字寺山	359-3	46	4	11	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</li> <li>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</li> </ul> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</li> </ul>
	上越市大島区 棚岡字石原畑	527	46	9	21	
	上越市大島区 棚岡字林ノ根	549	46	9	31	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	550	46	9	29	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	552	46	9	27	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	554	46	9	30	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	558	46	9	25	
	上越市大島区 棚岡字林ノ根	588	46	9	33	
②	上越市大島区 棚岡字寺山	342-1	46	4	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</li> </ul>
	上越市大島区 棚岡字寺山	344-1	46	4	6	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1033	46	8	15	

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</p> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</p> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	359-3	46	4	11	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	527	46	9	21	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	549	46	9	31	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	550	46	9	29	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	552	46	9	27	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	554	46	9	30	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	558	46	9	25	
上越市大島区 棚岡字石原畑	588	46	9	33		
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	342-1	46	4	9	
	上越市大島区 棚岡字寺山	344-1	46	4	6	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	1033	46	8	15	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

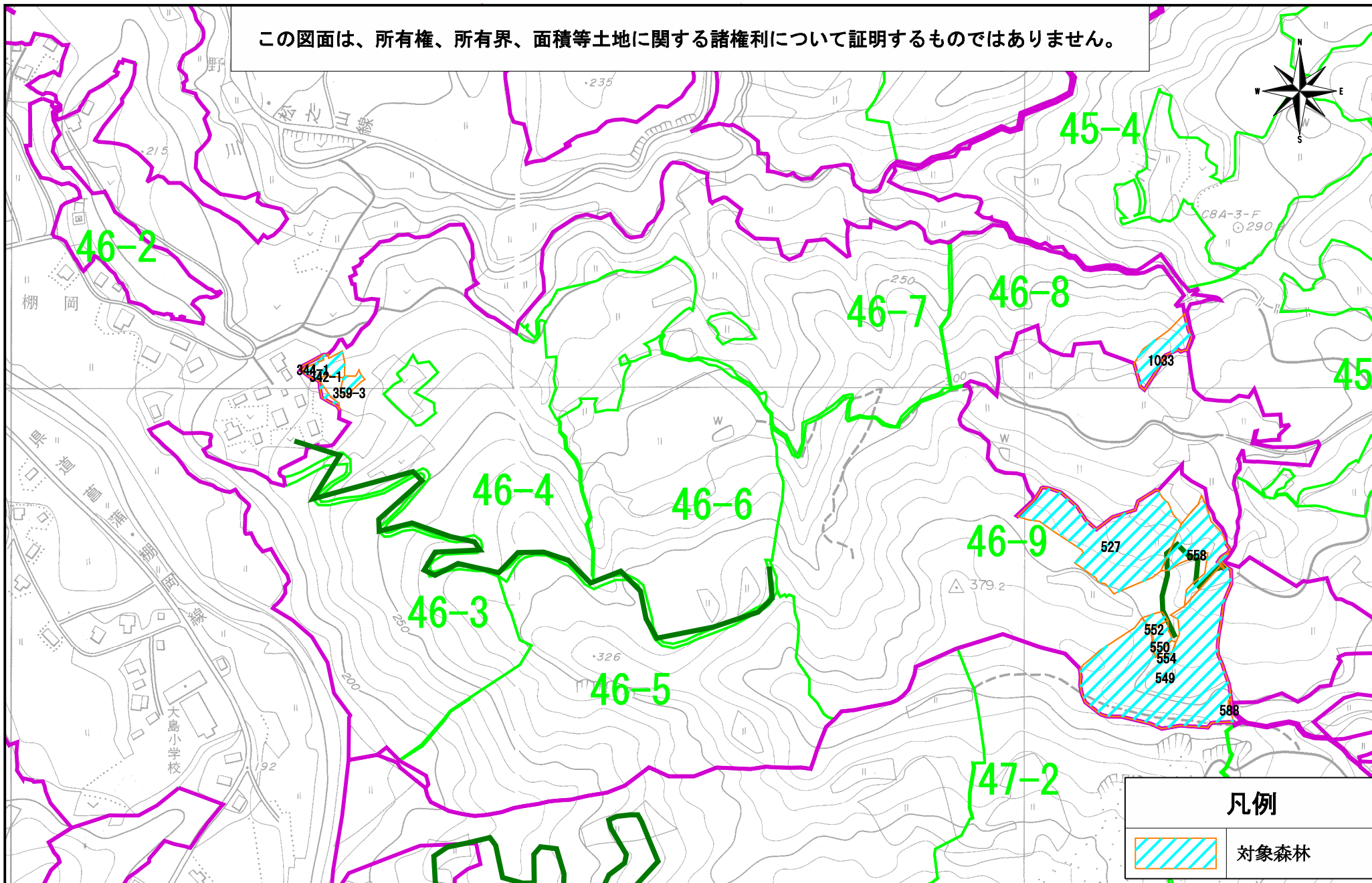
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整 理 番 号	R4大7	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)								(名称) 上越市長 中川 幹太			(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号			
		経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)								(氏名又は名称)			(住所又は所在地)			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権 の始期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考	
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢							
1	上越市大島区棚 岡字岩野	449	46	6	27	山林	0.02	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚岡字岩野	449	46	6	27	山林	0.02	その他広	64				
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太  住 所 (同上)
---	-------------------------------------

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同じの注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
所在	地番	林班	小班	施業番号		
①					<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>	
②	上越市大島区 棚岡字岩野	449	46	6	27	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</p> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</p> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字岩野	449	46	6	27	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

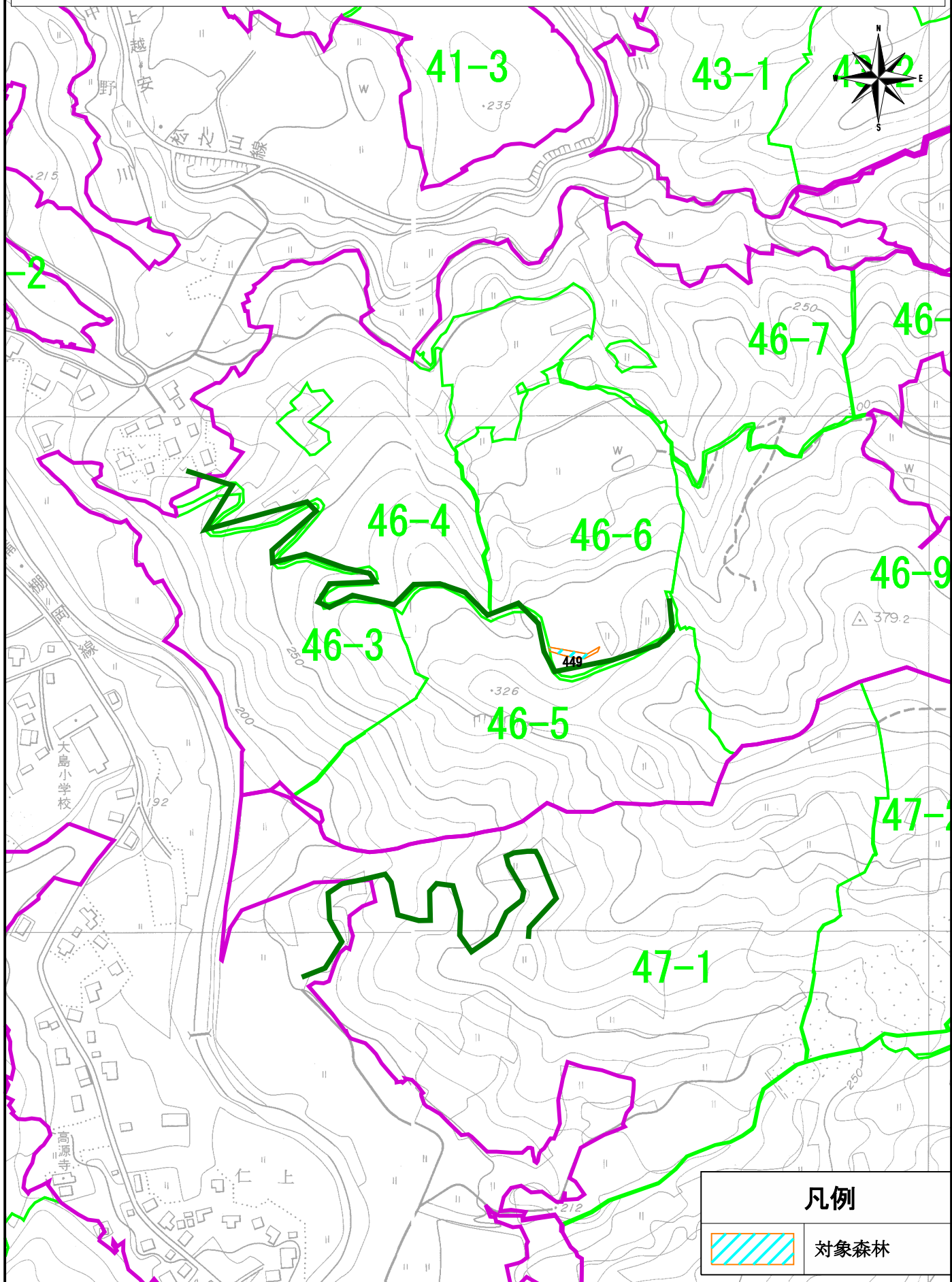
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整 番	理 号	R4大8	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)							(名称) 上越市長 中川 幹太				(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号			
			経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)							(氏名又は名称)				(住所又は所在地)			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権 の始期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考		
番 号	所 在	地 番	林 班	小 班	施 業 番 号	地 目	面 積 ha	現 況 樹 種	現 況 林 齢								
1	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	286-2	46	3	18	原野	0.01	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚岡字釜ブタ	286-2	46	3	18	原野	0.01	草生地	0				
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太  住 所 (同上)
---	-------------------------------------

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同じの注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適當になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
所在	地番	林班	小班	施業番号		
①					<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>	
②	上越市大島区 棚岡字釜ブタ	286-2	46	3	18	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</p> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</p> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字釜ブタ	286-2	46	3	18	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

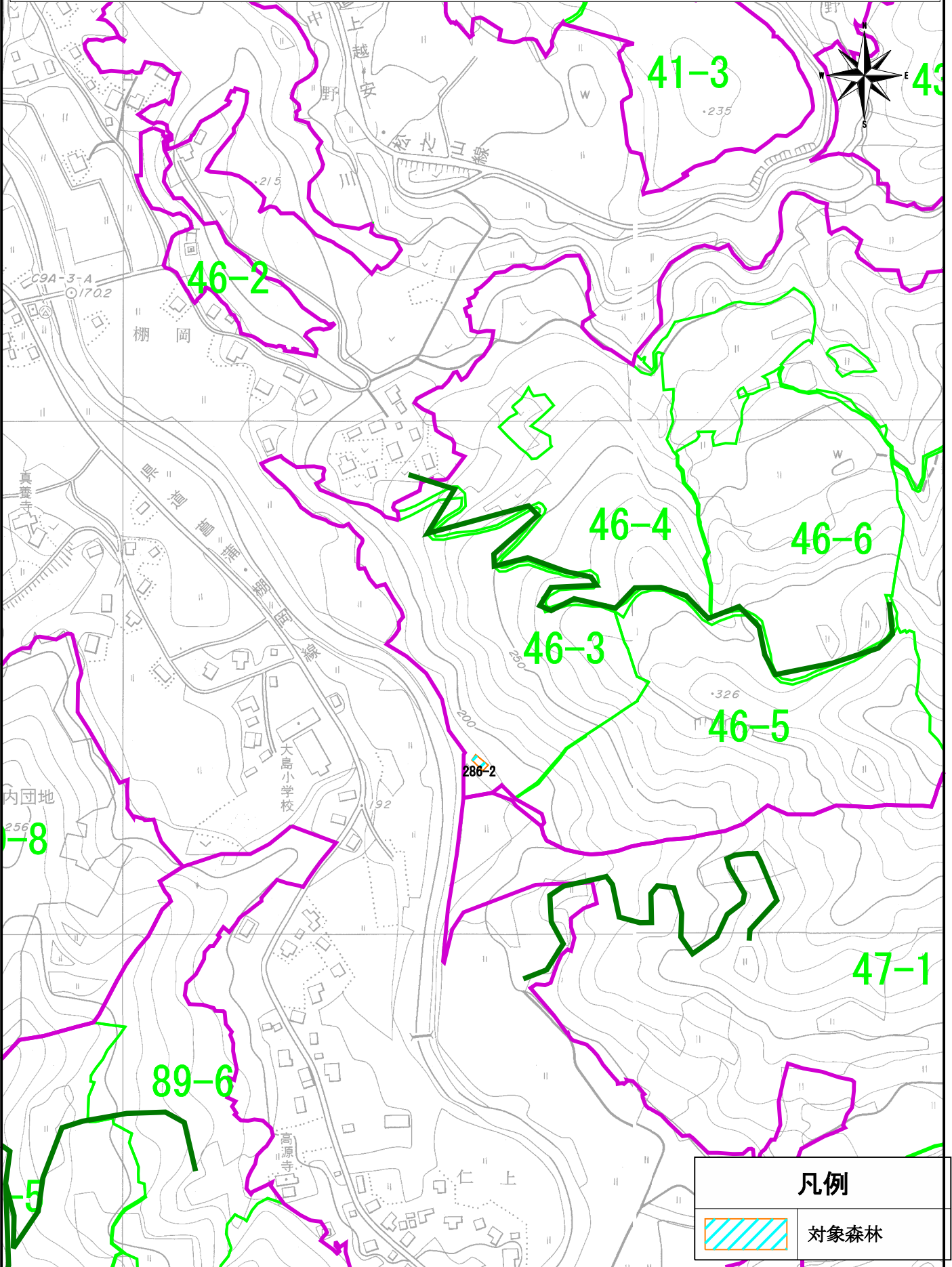
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整理番号	R4大9	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)			(名称) 上越市長 中川 幹太			(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号							
		経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)			(氏名又は名称)			(住所又は所在地)							
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権 の始期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考
番号	所在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢						
1	上越市大島区棚 岡字日焼田	144-1	46	2	8	山林	0.26	スギ	64	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
2	上越市大島区棚 岡字日焼田	158-1	46	2	11	山林	0.20	スギ	59	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
3	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	255	46	3	4	山林	0.08	草生地 (スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
4	上越市大島区棚 岡字寺山	370	46	4	28	山林	0.04	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
5	上越市大島区棚 岡字岩野	426	46	4	5	山林	0.08	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
6	上越市大島区棚 岡字岩野	443-1	46	6	21	山林	0.02	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
7	上越市大島区棚 岡字岩野	443-2	46	5	35	山林	0.00	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
8	上越市大島区棚 岡字岩野	444	46	6	23	山林	0.08	スギ	39	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
9	上越市大島区棚 岡字下村	1214	46	1	3	山林	0.07	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
10															

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所在	地番	林班	小班	施業番号	地目	面積 ha	現況樹種	現況林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚岡字日焼田	144-1	46	2	8	山林	0.26	スギ	64				
2	上越市大島区棚岡字日焼田	158-1	46	2	11	山林	0.20	スギ	59				
3	上越市大島区棚岡字釜ブタ	255	46	3	4	山林	0.08	草生地 (スギ)	0				
4	上越市大島区棚岡字寺山	370	46	4	28	山林	0.04	その他広	74				
5	上越市大島区棚岡字岩野	426	46	4	5	山林	0.08	その他広	74				
6	上越市大島区棚岡字岩野	443-1	46	6	21	山林	0.02	その他広	64				
7	上越市大島区棚岡字岩野	443-2	46	5	35	山林	0.00	スギ	39				
8	上越市大島区棚岡字岩野	444	46	6	23	山林	0.08	スギ	39				
9	上越市大島区棚岡字下村	1214	46	1	3	山林	0.07	その他広	84				
10													

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太  住 所 (同上)
---	-------------------------------------

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

- ① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同じの注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

- ① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。
  - ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合
  - イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合
- ② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。
- ③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。
- ④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

- ① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。
- ② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。
- ③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適當になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容（C）

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字日焼田	144-1	46	2	8	
	上越市大島区 棚岡字日焼田	158-1	46	2	11	
	上越市大島区 棚岡字釜ブタ	255	46	3	4	
	上越市大島区 棚岡字岩野	443-2	46	5	35	
	上越市大島区 棚岡字岩野	444	46	6	23	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	370	46	4	28	
	上越市大島区 棚岡字岩野	426	46	4	5	
	上越市大島区 棚岡字岩野	443-1	46	4	21	
上越市大島区 棚岡字下村	1214	46	1	3		

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林						木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</p> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</p> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字日焼田	144-1	46	2	8	
	上越市大島区 棚岡字日焼田	158-1	46	2	11	
	上越市大島区 棚岡字釜ブタ	255	46	3	4	
	上越市大島区 棚岡字岩野	443-2	46	5	35	
	上越市大島区 棚岡字岩野	444	46	6	23	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	370	46	4	28	
	上越市大島区 棚岡字岩野	426	46	4	5	
	上越市大島区 棚岡字岩野	443-1	46	4	21	
上越市大島区 棚岡字下村	1214	46	1	3		

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

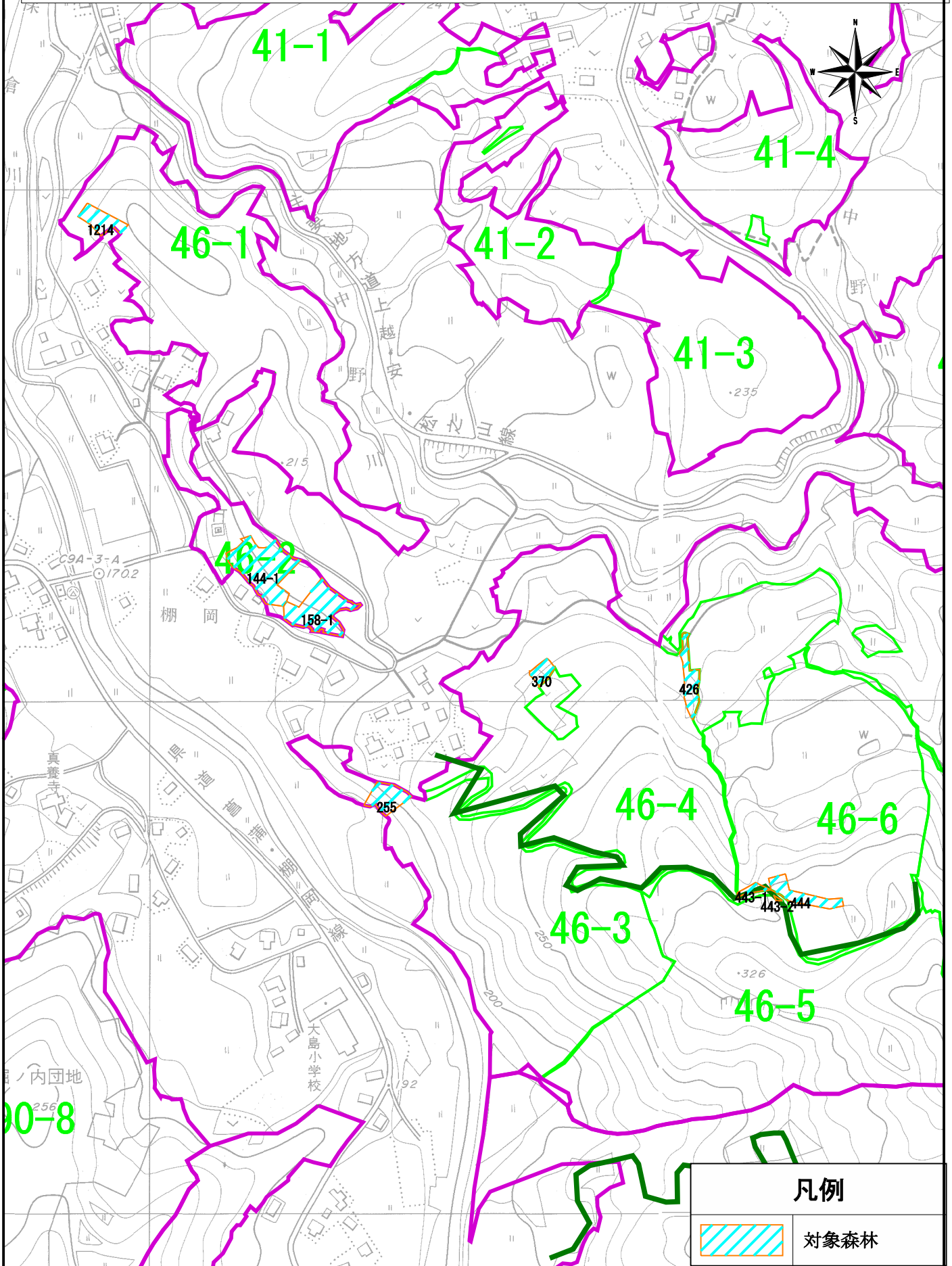
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

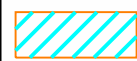
<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



凡例



対象森林

1:5,000

0 100 200 300 400 500m



# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整番	理号	R4大10	経営管理権の設定を受ける市町村(乙)							(名称)		(所在地)			
			経営管理権を設定する森林の森林所有者(甲)							上越市長 中川 幹太		新潟県上越市木田1丁目1番3号			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)												(住所又は所在地)			
番号	所在	地番	林班	小班	施業番号	地目	面積 ha	現況樹種	現況林齢	経営管理権の始期	経営管理権の存続期間(終期)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容(C)	木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭(D)の額の算定方法	乙が甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法	備考
1	上越市大島区棚岡字日焼田	155	46	2	10	山林	0.02	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
2	上越市大島区棚岡字寺山	360	46	4	25	山林	0.14	スギ	64	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
3	上越市大島区棚岡字寺山	369	46	4	26	山林	0.04	スギ	64	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
4	上越市大島区棚岡字寺山	396	46	4	34	山林	0.25	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
5	上越市大島区棚岡字寺山	421	46	4	39	山林	0.15	スギ	59	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
6	上越市大島区棚岡字岩野	433	46	6	10	原野	0.35	草地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
7	上越市大島区棚岡字岩野	434	46	6	11	原野	0.10	草地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
8	上越市大島区棚岡字岩野	435	46	6	12	原野	0.01	草地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
9	上越市大島区棚岡字岩野	439	46	6	19	山林	0.14	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
10	上越市大島区棚岡字岩野	466	46	6	9	山林	0.36	スギ	59	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
11	上越市大島区棚岡字岩野	474	46	6	3	原野	0.34	草地(その他広)		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
12	上越市大島区棚岡字岩野	477-2	46	6	2	山林	0.06	スギ	69	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照	
13	上越市大島区棚岡字石原畑	546	46	9	20	山林	0.11	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
14	上越市大島区棚岡字長坂	1048	46	7	30-2	山林	0.28	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
15	上越市大島区棚岡字長坂	1048	46	7	30-1	山林	0.11	草地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
16	上越市大島区棚岡字長坂	1049	46	7	27	山林	0.18	草地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
17	上越市大島区棚岡字長坂	1063	46	7	21	山林	0.15	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	
18	上越市大島区棚岡字下村	1240	46	1	2	山林	0.10	その他広	84	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照	

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚 岡字日焼田	155	46	2	10	山林	0.02	その他広	64				
2	上越市大島区棚 岡字寺山	360	46	4	25	山林	0.14	スギ	64				
3	上越市大島区棚 岡字寺山	369	46	4	26	山林	0.04	スギ	64				
4	上越市大島区棚 岡字寺山	396	46	4	34	山林	0.25	その他広	64				
5	上越市大島区棚 岡字寺山	421	46	4	39	山林	0.15	スギ	59				
6	上越市大島区棚 岡字岩野	433	46	6	10	原野	0.35	草生地	0				
7	上越市大島区棚 岡字岩野	434	46	6	11	原野	0.10	草生地	0				
8	上越市大島区棚 岡字岩野	435	46	6	12	原野	0.01	草生地	0				
9	上越市大島区棚 岡字岩野	439	46	6	19	山林	0.14	その他広	74				
10	上越市大島区棚 岡字岩野	466	46	6	9	山林	0.36	スギ	59				
11	上越市大島区棚 岡字岩野	474	46	6	3	原野	0.34	草生地 (その他 広)	0				
12	上越市大島区棚 岡字岩野	477-2	46	6	2	山林	0.06	スギ	69				
13	上越市大島区棚 岡字石原畑	546	46	9	20	山林	0.11	その他広	74				
14	上越市大島区棚 岡字長坂	1048	46	7	30-2	山林	0.28	その他広	74				
15	上越市大島区棚 岡字長坂	1048	46	7	30-1	山林	0.11	草生地	0				
16	上越市大島区棚 岡字長坂	1049	46	7	27	山林	0.18	草生地	0				
17	上越市大島区棚 岡字長坂	1063	46	7	21	山林	0.15	その他広	74				
18	上越市大島区棚 岡字下村	1240	46	1	2	山林	0.10	その他広	84				

この計画に同意する。

権利の設定を受ける市町村 (乙) 住 所 (同上) 上越市長 中川 幹太

権利を設定する森林の森林所有者 (甲) 住 所 (同上)

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同一の注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者に当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容（C）

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
所在	地番	林班	小班	施業番号		
①	上越市大島区 棚岡字寺山	360	46	4	25	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</li> <li>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</li> </ul> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</li> </ul>
	上越市大島区 棚岡字寺山	369	46	4	26	
	上越市大島区 棚岡字寺山	421	46	4	39	
	上越市大島区 棚岡字岩野	466	46	6	9	
	上越市大島区 棚岡字岩野	477-2	46	6	2	
②	上越市大島区 棚岡字日焼田	155	46	2	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</li> <li>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</li> </ul>
	上越市大島区 棚岡字寺山	396	46	4	34	
	上越市大島区 棚岡字岩野	433	46	6	10	
	上越市大島区 棚岡字岩野	434	46	6	11	
	上越市大島区 棚岡字岩野	435	46	6	12	
	上越市大島区 棚岡字岩野	439	46	6	19	
	上越市大島区 棚岡字岩野	474	46	6	3	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	546	46	9	20	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1048	46	7	30-2	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1048	46	7	30-1	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1049	46	7	27	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1063	46	7	21	
	上越市大島区 棚岡字下村	1240	46	1	2	

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</li> </ul> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</li> </ul> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</li> </ul> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売による収益は乙のものとする。</li> <li>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</li> </ul>
	上越市大島区 棚岡字寺山	360	46	4	25	
	上越市大島区 棚岡字寺山	369	46	4	26	
	上越市大島区 棚岡字寺山	421	46	4	39	
	上越市大島区 棚岡字岩野	466	46	6	9	
	上越市大島区 棚岡字岩野	477-2	46	6	2	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</li> <li>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</li> </ul>
	上越市大島区 棚岡字日焼田	155	46	2	10	
	上越市大島区 棚岡字寺山	396	46	4	34	
	上越市大島区 棚岡字岩野	433	46	6	10	
	上越市大島区 棚岡字岩野	434	46	6	11	
	上越市大島区 棚岡字岩野	435	46	6	12	
	上越市大島区 棚岡字岩野	439	46	6	19	
	上越市大島区 棚岡字岩野	474	46	6	3	
	上越市大島区 棚岡字石原畑	546	46	9	20	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1048	46	7	30-2	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1048	46	7	30-1	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1049	46	7	27	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1063	46	7	21	
	上越市大島区 棚岡字下村	1240	46	1	2	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

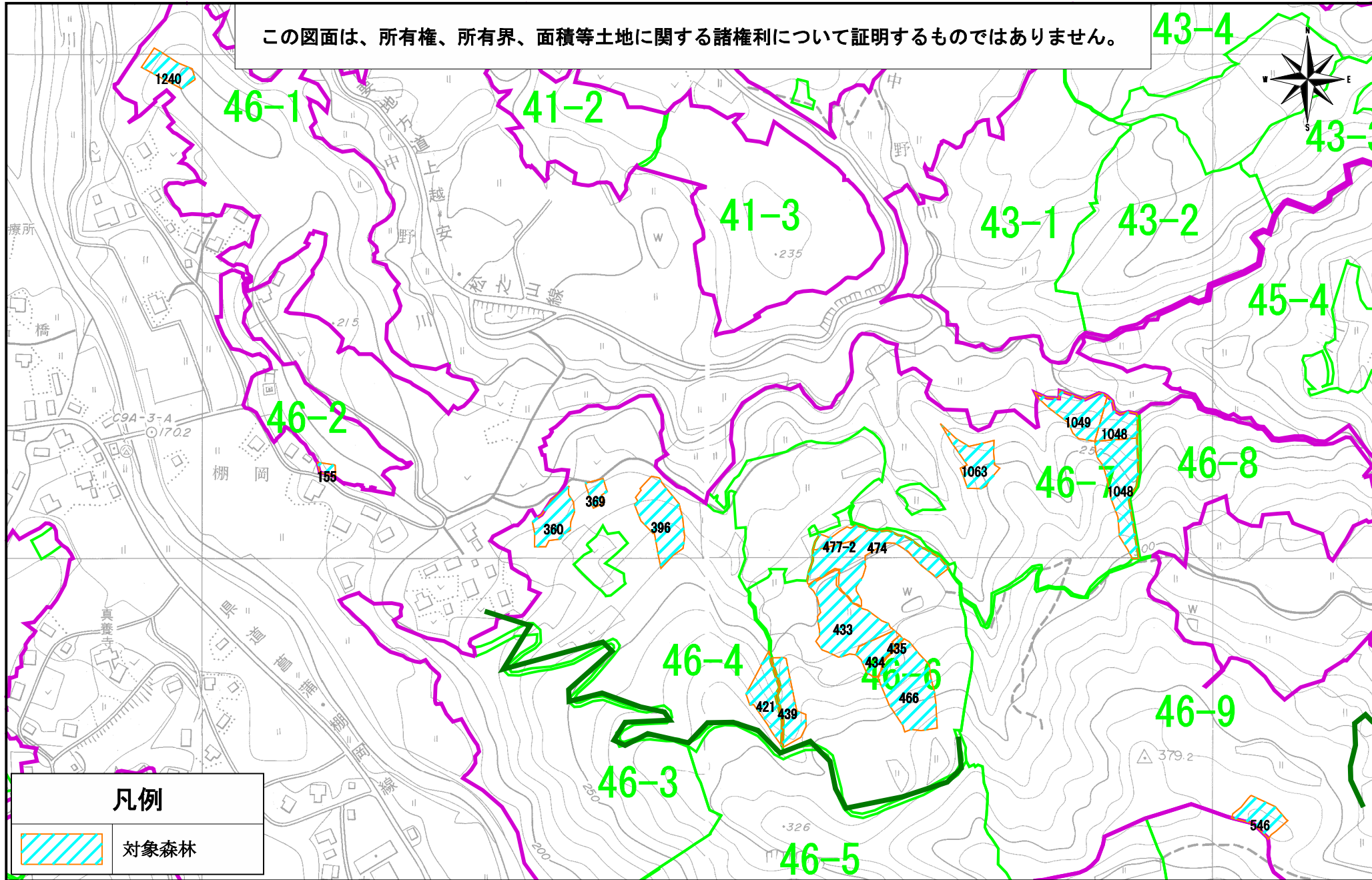
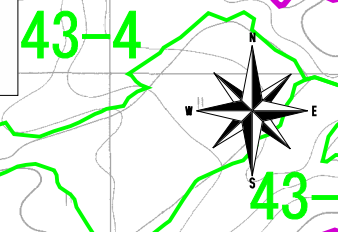
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



凡例



対象森林

1:5,000





# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整 番 号	理 号	R4大11	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)							(名称) 上越市長 中川 幹太				(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号			
			経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)							(氏名又は名称)				(住所又は所在地)			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)												経営管理権 の始期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ るべき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考
番 号	所 在	地 番	林 班	小 班	施 業 番 号	地 目	面 積 ha	現 況 樹 種	現 況 林 齢								
1	上越市大島区棚 岡字寺山	375	46	4	17	山林	0.08	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
2	上越市大島区棚 岡字寺山	388	46	4	22	山林	0.01	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
3	上越市大島区棚 岡字寺山	400-2	46	4	20	山林	0.05	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
4	上越市大島区棚 岡字寺山	419	46	5	2	山林	0.05	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
5	上越市大島区棚 岡字岩野	478-1	46	6	1	山林	0.04	スギ	54	2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
6	上越市大島区棚 岡字岩野	1084	46	7	8	山林	0.27	その他広	54	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
7	上越市大島区棚 岡字長坂	1102	46	7	6	原野	0.07	草生地 (スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
8	上越市大島区棚 岡字岩野	1104	46	7	4	山林	0.12	その他広	64	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照			
9	上越市大島区棚 岡字岩野	1105-3	46	7	3	原野	0.07	草生地 (スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照			
10																	

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚 岡字寺山	375	46	4	17	山林	0.08	その他広	54				
2	上越市大島区棚 岡字寺山	388	46	4	22	山林	0.01	その他広	54				
3	上越市大島区棚 岡字寺山	400-2	46	4	20	山林	0.05	その他広	54				
4	上越市大島区棚 岡字寺山	419	46	5	2	山林	0.05	その他広	64				
5	上越市大島区棚 岡字岩野	478-1	46	6	1	山林	0.04	スギ	54				
6	上越市大島区棚 岡字岩野	1084	46	7	8	山林	0.27	その他広	54				
7	上越市大島区棚 岡字長坂	1102	46	7	6	原野	0.07	草生地 (スギ)	0				
8	上越市大島区棚 岡字岩野	1104	46	7	4	山林	0.12	その他広	64				
9	上越市大島区棚 岡字岩野	1105-3	46	7	3	原野	0.07	草生地 (スギ)	0				
10													

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住所 (同上)	上越市長 中川 幹太
	住所 (同上)	

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別業とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同一の注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容（C）

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
所在	地番	林班	小班	施業番号		
①	上越市大島区 棚岡字岩野	478-1	46	6	1	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字長坂	1102	46	7	6	
	上越市大島区 棚岡字岩野	1105-3	46	7	3	
②	上越市大島区 棚岡字寺山	375	46	4	17	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。</p> <p>なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。</p> <p>○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	388	46	4	22	
	上越市大島区 棚岡字寺山	400-2	46	4	20	
	上越市大島区 棚岡字寺山	419	46	5	2	
	上越市大島区 棚岡字岩野	1084	46	7	8	
	上越市大島区 棚岡字岩野	1104	46	7	4	

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法
①	所在	地番	林班	小班	<経営管理実施権が設定される場合> (1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法) ○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。 (2. 木材の販売収益の額の算定方法) ○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。 (3. 伐採等に要する経費の算定方法) ○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。 <経営管理実施権が設定されない場合> ○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字岩野	478-1	46	6	
	上越市大島区 棚岡字長坂	1102	46	7	
	上越市大島区 棚岡字岩野	1105-3	46	7	
②	所在	地番	林班	小班	○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。 ○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。
	上越市大島区 棚岡字寺山	375	46	4	
	上越市大島区 棚岡字寺山	388	46	4	
	上越市大島区 棚岡字寺山	400-2	46	4	
	上越市大島区 棚岡字寺山	419	46	5	
	上越市大島区 棚岡字岩野	1084	46	7	
	上越市大島区 棚岡字岩野	1104	46	7	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座





# 経営管理権集積計画

## 1 個別事項

整 理 番 号	R4大12	経営管理権の設定を受ける市町村 (乙)								(名称) 上越市長 中川 幹太			(所在地) 新潟県上越市木田1丁目1番3号			
		経営管理権を設定する森林の森林所有者 (甲)								(氏名又は名称)			(住所又は所在地)			
乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権 の始期	経営管理権 の存続期間 (終期) (B)	経営管理権に基 づいて行われる 経営管理の内容 (C)	木材の販売による収益から伐採等 に要する経費を控除してなお利益 がある場合において甲に支払われ べき金銭 (D) の額の算定方法	乙が甲にDを 支払うべき時 期、相手方及 び方法	備考	
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢							
1	上越市大島区棚 岡字釜ブタ	305	46	5	28	原野	0.13	草生地		2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
2	上越市大島区棚 岡字寺山	307	46	5	23	山林	0.74	その他広	74	2023年4月1日	20年	別添1の②参照	別添2の②参照	別添3参照		
3	上越市大島区棚 岡字寺山	313	46	5	20	山林	0.08	草生地 (スギ)		2023年4月1日	20年	別添1の①参照	別添2の①参照	別添3参照		
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																

乙が経営管理権の設定を受ける森林 (A)										経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者 (E)			備考
番号	所 在	地番	林班	小班	施業 番号	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	
1	上越市大島区棚岡字釜ブタ	305	46	5	28	原野	0.13	草生地	0				
2	上越市大島区棚岡字寺山	307	46	5	23	山林	0.74	その他広	74				
3	上越市大島区棚岡字寺山	313	46	5	20	山林	0.08	草生地 (スギ)	0				
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													

この計画に同意する。 権利の設定を受ける市町村 (乙)  権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上)	上越市長 中川 幹太
権利を設定する森林の森林所有者 (甲)	住 所 (同上)	

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を ( ) 書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は ( ) 書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

## 2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

### (1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

### (2) 受託者の義務

① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同じの注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。

② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

### (3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

### (4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

### (5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権の目的物に対する固定資産税その他の租税を負担する。

### (6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

### (7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（13）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

③ 甲は、既存作業道その他の施設の維持管理を行うものとする。

### (8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、(1)に掲げる事項を実施する予定の森林について(1)に掲げる事項を実施することが不可能又は不適当になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

- ① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき
- ② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき
- ③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(10) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(11) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(12) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(13) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要せずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(14) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;                      ○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。                      なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行なうものとする。                      ○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;                      ○ 乙は、存続期間中に間伐を1回以上実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。                      なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。                      ○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	313	46	5	20	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 乙は、必要に応じて間伐を実施し、販売可能な木材の販売を行なうものとする。                      なお、施業の実施にあたっては、上越市森林整備計画に適合する施業を行うものとする。                      ○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上の森林の巡視を行い、当該巡視は森林作業道等からの目視によって判断できる限り行う。</p>
	上越市大島区 棚岡字釜ブタ	305	46	5	28	
	上越市大島区 棚岡字寺山	307	46	5	23	

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法	
①	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>&lt;経営管理実施権が設定される場合&gt;</p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から利用間伐に係る経費及び木材の販売に係る経費その他経営管理に要する経費として乙が算定した額を控除した額とする。</p> <p>(2. 木材の販売収益の額の算定方法)</p> <p>○ 利用間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。</p> <p>(3. 伐採等に要する経費の算定方法)</p> <p>○ 乙が算定する利用間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額とする。</p> <p>&lt;経営管理実施権が設定されない場合&gt;</p> <p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字寺山	313	46	5	20	
②	所在	地番	林班	小班	施業番号	<p>○ 経営管理権に基づき乙が実施する間伐の結果生じた木材の販売による収益は乙のものとする。</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
	上越市大島区 棚岡字釜ブタ	305	46	5	28	
	上越市大島区 棚岡字寺山	307	46	5	23	

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

(経営管理実施権が設定される場合)

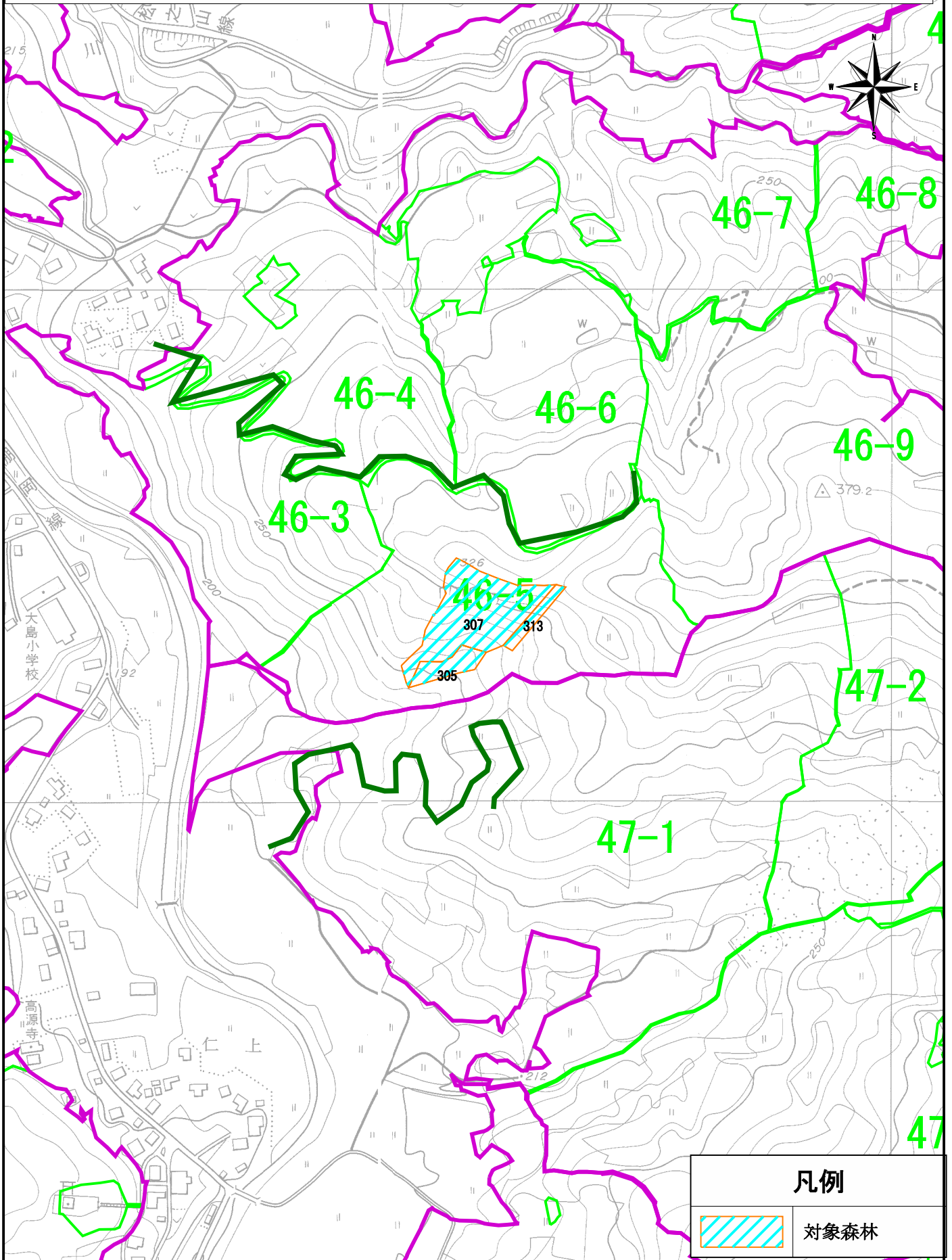
<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払について、間伐の利益を支払う場合は、間伐後、木材の販売収入額が確定後速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。  
(支払先) 甲の指定する口座

この図面は、所有権、所有界、面積等土地に関する諸権利について証明するものではありません。



1:5,000

0 100 200 300 400 500m